

平成28年度評価において「課題」とされた項目に対する平成29年度改善状況

平成30年3月現在

■28年度Ⅱ評価

計画に対する評価委員会評価	その後の取組
医師国家試験合格率が昨年度実績を下回るとともに、全国平均を下回っており、医師国家試験合格に向けた学生の支援に取り組む必要がある。【医大】【32】	医師国家試験合格率向上に向け、以下の取組を実施。（医大） ・学生への受験手続き説明会を開催するとともに、学生課窓口で個別対応を実施 ・卒業試験等の成績低迷者に対し、学生部長が個別面談を実施し、受験勉強の進捗状況を把握したうえで、注意を促し動機付け ・講義室・実験実習室を国家試験対策用自習室として開放し自習を促す ・昨年度不合格者等に対しては、学長個別面談を実施するとともに、チューター制度の採用や8大学共通試験への参加を促すなど、フォローアップ指導を継続
医科大学において、障害者法定雇用率を達成しておらず、早期に障害者法定雇用率を達成できるよう取り組む必要がある。【111】	法定雇用率達成に向け、以下のとおり取組実施。（医大） ・附属病院地下に準備中の機能性野菜出店ブーススタッフとして障害者雇用 ・各所属の業務補助員として障害者を雇用 ・北部センターでは、障害者就業・生活支援センター「こまち」と調整の上雇用
医科大学附属病院における虚偽有印公文書作成・同行使容疑で家宅捜索を受けるという事案や、医科大学看護学科における一般選抜入試の追加合格者決定に係る事務手続きにミスがあったことについて、公表及び文部科学省への報告を行っていなかった事案が発生しており、今後、適正な大学運営が行われるよう取組の充実・強化を求める。【135】	医科大学附属病院における虚偽有印公文書作成・同行使容疑に関わっては、適正な大学運営に向けて、以下の取組を実施。 1 反社会的勢力に対する対応策について ①反社会的勢力に対する基本方針の策定 ・「反社会的勢力への対応に関する規程」の制定 ②教職員の禁止行為の明確化 ・「教職員倫理規程」の改正 ③不当要求等への対応体制の確立 ④医科大学、府立大学それぞれにおけるコンプライアンス指針の策定 ⑤契約事務における反社会的勢力排除の徹底 ・「法人契約管理要綱」の改正 ⑥警察本部との連携による反社会的勢力排除活動 ・法人と警察本部との暴力団排除連絡会の開催 ⑦反社会的勢力排除に関する教職員研修の実施 ・不当要求防止責任者講習会の実施 ⑧反社会的勢力への対応マニュアルの策定 ⑨医療従事教職員向け現場対応マニュアルの改正 ・「苦情・クレーム及び反社会的勢力等に対する対応要領」の改正 2 診療録(カルテ)記載の改善について ①診療録記載マニュアル遵守の徹底 ・病院長からの周知徹底 ②診療録への記載基準の見直し ・「診療記録記載マニュアル」の見直し ③診療情報の管理強化 ・他機関からの文書照会に係る処理要領の策定と院内周知 ・他機関への回答等における診療情報の一元的な管理の実現 医科大学看護学科における一般選抜入試の追加合格者決定に係る事務手続きミスに関わっては、医科の取組を実施 ①内部通報をもとに京都府公立大学法人コンプライアンス委員会で審議を行い、内容の公表と文部科学省への報告について改善措置を指示 ②追加合格手順チェック表の作成や相互チェック体制の構築など、再発防止について徹底。